

第761回例会4月23日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間
- 司会：リビー・ジョーセフ・マテュー 龍谷義行
- 点鐘：鷲津有一
- 週報：高部光司
- ロータリーソング：「夢のみずうみ」
- ゲスト：浜松中ロータリークラブ 会員、山口ハート国際クリニック院長 山口貴司様

出席報告/スマイル報告

会員数 77 名 (内出席免除会員 2 名)
出席数 63 名 出席率 84%
前々回出席率 84%

- ①鷲津有一会長
- ②小澤邦比呂さん
- ③鷲津有一会長

会長挨拶

鷲津有一 会長

おはようございます。

ゲストでお見えの山口貴司さん、
早朝よりお越し頂きありがとうございます。
後ほど卓話をよろしく
お願いいたします。



20日(土)には、浜名湖 R C 主催、
浜北 R C ・浜北伎倍 R C の協力により、花のリレープロ
ジェクト天浜線貸切親睦列車イベントがありました。第
5グループの 11 R C ・磐田 R C のメンバーと留学生で
70 余名が参加しました。パワー R C からは 5 名参加し
ました。目的の一番は、昨年 11 月に植栽した常葉大学
前駅ホーム南面のヤマブキ鑑賞ですが、列車運行スケジ
ュールの関係で、列車を降りることが叶わず、2分ほど
停車した車内からの鑑賞となりました。が、2番目の目
的である、ロータリアン同士の親睦は、十二分に果たす
ことができたと思います。

また、18日の13時ごろ遠鉄百貨店前で、松川電機の
社員さん9名で、東日本大震災の募金活動をされていま
した。親分の姿はありませんでしたが、皆さんが、やら
され感もなく元気な声で募金を呼び掛けている様子に
感銘しました。

本日の講師である山口さんは、ネパール支援の N P O
法人ブッダ基金の名誉理事長もされております。少しで
もお役に立てるよう募金の協力をお願いします。

幹事報告

鈴木一広 幹事

- 4/16(火)パスト会長幹事会
[クラウンパレス]
- 4/19(金)第5グループ会長幹事会
ハーモニー R C よりお知らせ
5/29(水)視覚障害者映画鑑賞会
『イーちゃんの白い杖』
- All Power 配信の件
 - 2019 年 規定審議会 全議事録
3年に一度開催される規定審議会では、ロータ
リーの組織規定に変更を加える制定案と、RI 理
事会の見解を表明する表明案の審議と投票が行
われます。
 - 花のリレープロジェクト
『天浜線沿線 開花時期一覧表』天浜線各駅と区
間でご覧になれる開花時期一覧表
 - 第 2750 地区よりご案内
『ロータリーデー2750 フェスタ 2019』
5/12(日) 赤坂アークヒルズ
ポリオ撲滅チャリティーコンサート
「バルカン室内管弦楽団特別来日公演」
サントリーホール
- 例会終了後に第 10 回役員理事会開催



委員会報告

海釣り同好会 後藤達朗会員

5/12(日)『海釣り&クルージング』
開催のお知らせ

伊藤勝人(ポセイドン号)と後藤達朗
(マンボウ号)の 2 艇で今が旬のカツオを
狙いたいと思います。
参加申し込みは伊藤、後藤までお願い致します。



議 事

担当：国際奉仕部会

卓話「定住外国人の抱える問題について」 山口ハート国際クリニック院長 山口貴司様

(浜松中ロータリークラブ会員)



2012 年「R I 超我の奉仕賞」受賞

※ R I 超我の奉仕賞(The RI Service Above Self Award)は、ロータリーの標語『超我の奉仕』を実現する R I 運動に貢献したロータリアンに贈られる。ロータリーの奉仕部門を問わず、この賞は、R I の目標の推進に際立った努力をした人を表彰するものであり、ロータリアンに対するロータリーの与え得る最高の荣誉である。(用語便覧 2008 より抜粋)



1. 浜松市に定住する外国人について

1989 年(平成元年)「出入国管理及び難民認定法」改正により日系南米人など外国人労働者が増加
1990 年代の外国人問題

- ・ルーズな受け入れによる健康保険・年金・労災のないなど人権問題
- ・医療費未払い
- ・子供の言語などの教育
- ・不法就労、オーバーステイ
- ・地域で生活習慣の違いでのトラブル

2. 浜松中 R C と外国人無料検診会の活動 M A F (Medical Aid for Foreigners)

所属していました浜松中 R C で浜松地域の抱える外国人問題を熱く語ったことをきっかけになり浜松中 R C 一丸となって外国人問題に取り組みました。

- 1996 年 浜松中 R C 10 周年記念事業『外国人無料検診会』
- 2002 年 外国人学校検診
- 2010 年 第 63 回保健文化賞受賞 (MAF 活動)



3. ネパール支援活動 NPO Buddha Foundation

心臓手術をしたネパール人が 1993 年に強制送還されたことをきっかけにネパールへ往診し派遣団を送る。ポカラ市にブッタ病院設立の運営がうまくいなくなる。

- 2001 年よりブッタ基金活動として無医村での医療キャンプを目的とした医療支援活動
- 2001 年 カラバン村コーヒー園を立ち上げる
- 上島達司 U C C 会長により「Himalayan High Mountain Coffee」ブランド化
- 2010 年 第 63 回保健文化賞受賞
- 2012 年 第 21 回ブッタ基金・浜松中 R C 合同ネパール派遣団
- ブッタこども移動図書館と英語による本の読み聞かせ

4. 国際クリニックの活動 活動を通じて学び考える

2010 年 山口ハート国際クリニック開院 (佐鳴台)

- ・外国人の方たちも受診できるように土曜日、日曜日も診療
- ・国籍、保健の有無に関係なく診療
- ・ポルトガル語、スペイン語の通訳が 3 人おり、英語、ネパール語も可能

5. 今後の課題

- ・定住外国人が浜松市で居住し働いてよかったと思われる多文化共生都市モデルの浜松市でありたい。
- ・医療通訳が常駐する病院と医療分野での理解者が増えて欲しい。

本日の山口様への支援募金集計額は 66,200 円でした。例会後、山口様からお礼のメールが届きました。

スマイル報告

① 鷺津有一会長

山口貴司様、本日は早朝よりお越し頂いた上、貴重なお話を頂き、ありがとうございました。山口さんは、医師として開院以来、外国人の方が医療を受けやすくするために、土日を診察日とし、さらに通訳の方をおかれ 5 か国語に対応するなど、文字通り職業を通し奉仕活動を実践されているロータリアンの鑑です。これからも健康にご留意の上、ご活躍されますようお祈りいたします。

② 小澤邦比呂さん

4/18、19 に遠鉄百貨店にて東日本大震災子供支援募金活動をさせて頂きました。2 日間で約 30 万円ほどの温かい支援金を皆様からお預かりいたしました。当クラブの鷺津会長はじめ多くのメンバーの皆様からもご支援いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

③ 鷺津有一会長

本日の例会が平成最後の例会となりますが、令和になっても例会は開催されます。5 月 7 日は連休明けですが、忘れずに出席してください。お願いします。